



平成 29 年 8 月 29 日

各 位

東京都目黒区大橋一丁目 5 番 1 号
株 式 会 社 カ イ カ
代表取締役社長 牛 雨
(J A S D A Q : 2 3 1 5)
問合せ先:取締役 矢沼 克則
Tel 03-5657-3000 (代表)

株式会社フィスコとの資本業務提携に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、株式会社フィスコ（以下、「フィスコ」といいます。）との間で、資本業務提携を行うことを決議いたしましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

記

1. 資本業務提携の理由

フィスコは金融情報配信会社として圧倒的な知名度を誇り、各投資市場に対する鋭い分析力と豊富な経験をもとに、投資家を支援する各種金融サービスを提供しており、フィスコグループにおいて上場会社を中心に約500社の法人営業網を有しております。また、フィスコグループ全体で、ビットコインを中心とした仮想通貨の情報、取引所、同システム、金融仲介機能を網羅し、IoT と産業分野への融合なども含めて、仮想通貨による一気通貫のサービス提供を可能とすることを成長戦略としております。一方当社は、40年以上にわたり金融業をはじめ製造・公共・流通等のシステム開発の実績を有しており、現在、フィンテック関連ビジネスを戦略的注力領域に掲げ、特にブロックチェーン技術とAI に注目し、様々な取り組みをおこなっております。現在、当社の顧客の多くは、大手システムインテグレーターが中心ですが、今後は、大手システムインテグレーターとの取引の拡大と同時に、エンドユーザー企業との取引を拡大することを目指しております。

フィスコと当社はこれまでも、ビットコインのデリバティブシステムトレードの開発やAI による株価予測システムの開発など、共に様々な取り組みを行ってまいりました。

当社は仮想通貨に関わるあらゆるシステム開発のインテグレーターとして、更なる発展を遂げるためには、フィスコの金融技術や、フィスコが有する金融市場の内部ノウハウの獲得が必須であると判断いたしました。また、このたびのフィスコ株式の取得により、当社はこれまで以上にフィスコおよびフィスコグループからのフィンテック関連のシステム開発の受注を期待するとともに、フィスコグループの営業網を活用した新規顧客開拓を見込んでおります。

当社のその他の関係会社である株式会社ネクスグループが当社株式の保有比率が下がっている中、株式会社ネクスグループの親会社であるフィスコの株式を当社が一定数保有することで、関係性の強化を図ってまいります。

2. 資本業務提携の内容等

(1) 業務提携の内容

- ① 当社およびフィスコの営業基盤を活用した営業促進の連携
- ② 新規製品の共同マーケティング
- ③ ソフトウェア等の共同開発および共同研究
- ④ 人材の相互交流

⑤ 上記に関連する事業

(2) 当社が新たに取得するフィスコの株式の数および発行済株式総数に対する割合

当社は、株式売買契約締結後速やかにフィスコの株式575,000株（発行済株式総数の1.50%）を以下の株主との相対取引により194,925,000円（1株当たり339円（平成29年8月28日終値））にて取得します。

売主の名称・役職	取得株数	取得額
深見 修 株式会社フィスコ 取締役	222,000株	75,258,000円
八木 隆二 株式会社カイカ 代表取締役会長	195,000株	66,105,000円
株式会社トラストポート	100,000株	33,900,000円
狩野 仁志 株式会社フィスコ 代表取締役社長	58,000株	19,662,000円
計	575,000株	194,925,000円

なお、このたびのフィスコ株式の取得にともない、当社グループはコーポレート・ガバナンスコード【原則1-4 いわゆる政策保有株式】について、以下の方向とする予定であります。

【原則1-4 いわゆる政策保有株式】

当社グループは、事業の強化・拡充、ならびに当社の基本事業戦略の推進に貢献し、中長期的に当社企業価値・株式価値向上に資すると判断され、また、リスク・リターン等の観点からその保有リスクが許容されると判断される場合に、取引先の株式等を取得し保有するものとします。

政策保有株式の議決権行使にあたっては、事業上の関係や当社との協業の状況および中長期的な投資リターン等を勘案し、企業価値の維持・向上を図るという観点から個別具体的に判断します。

株主価値を毀損するような議案につきましても、会社提案・株主提案にかかわらず、肯定的な判断を行いません。

3. 資本業務提携の相手先の概要

(平成29年6月30日現在)

① 商号	株式会社フィスコ	
② 所在地	大阪府岸和田市荒木町二丁目18番15号	
③ 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 狩野 仁志	
④ 事業の内容	金融機関、投資家、上場企業を支援する各種情報サービスの提供	
⑤ 資本金	1,266百万円	
⑥ 設立年月日	平成7年5月15日	
⑦ 大株主および持株比率	シークエッジ インベストメント インターナショナル リミテッド 36.72%	
⑧ 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当該会社は、株式会社ネクスグループの親会社であります。株式会社ネクスグループは当社株式を73,913,100株（議決権比率22.97%）保有しております。（平成29年7月20日現在）
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	当社は当該会社よりシステム開発を受注しております。
	関連当事者への該当状況	当社のその他の関係会社であります。
⑨ 当該会社の最近3年間の経営成績および財政状態		

決算期	平成 26 年 12 月期	平成 27 年 12 月期	平成 28 年 12 月期
連結純資産	4,890 百万円	5,670 百万円	4,434 百万円
連結総資産	10,615 百万円	16,910 百万円	15,444 百万円
1 株当たり連結純資産 (円)	87.82 円	83.83 円	52.29 円
連結売上高	8,430 百万円	10,206 百万円	14,004 百万円
連結営業利益	323 百万円	△554 百万円	△778 百万円
連結経常利益	903 百万円	△952 百万円	△1,003 百万円
連結当期純利益	730 百万円	△143 百万円	△1,193 百万円
1 株当たり連結当期純利益 (円)	20.55 円	△3.94 円	△31.98 円
1 株当たり配当金 (円)	3.00 円	3.00 円	3.00 円

4. 日程

(1) 取締役会決議	平成 29 年 8 月 29 日
(2) 資本業務提携契約締結日	平成 29 年 8 月 29 日
(3) 株式売買契約締結日	平成 29 年 8 月 29 日

5. 今後の見通し

本件が当社の平成29年10月期連結業績に与える影響は軽微であると見込んでおりますが、中長期的には、当社の連結業績の向上に資するものと考えております。

以 上